

メディア・ソフトの制作及び流通の実態 調査結果について

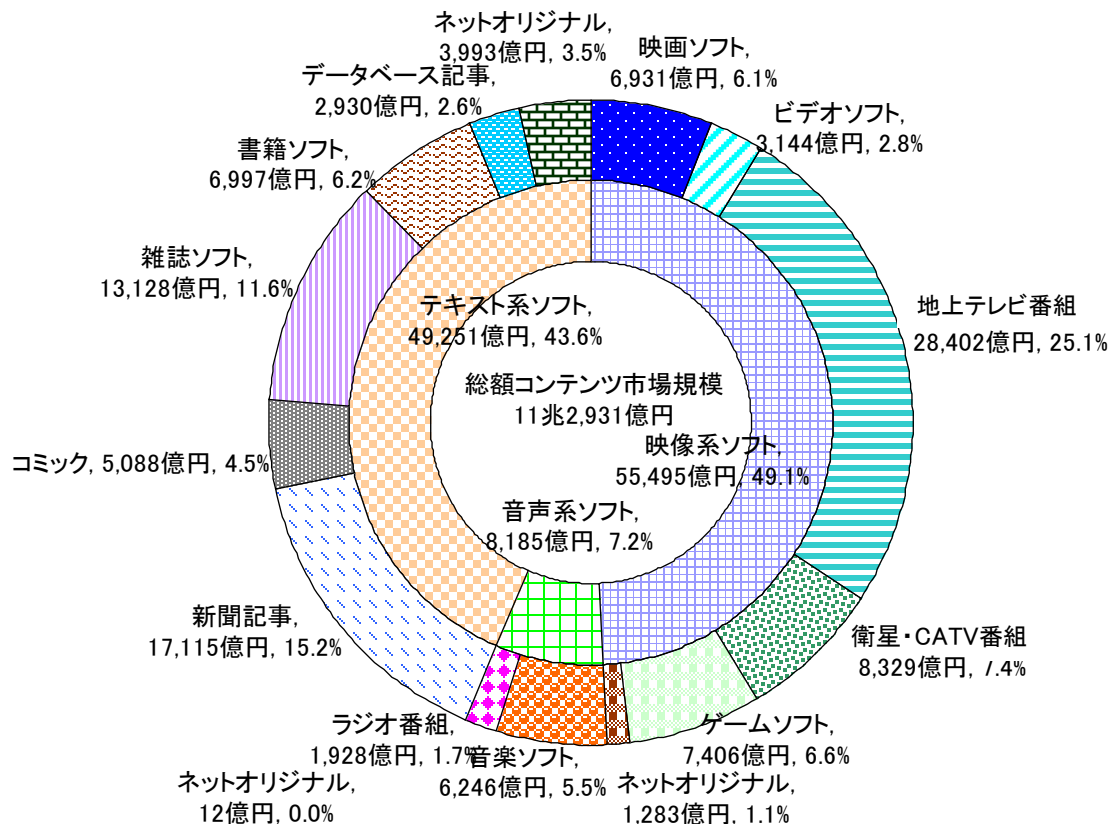
平成24年4月

総務省 情報通信政策研究所
調査研究部

2010年メディア・ソフト市場規模(全体①)

- 2010年のメディア・ソフト市場規模は11兆2,931億円となった。
- ソフト別の市場構成比では、映像系ソフトが全体の約5割、テキスト系が4割強、音声系は1割弱をそれぞれ占める。

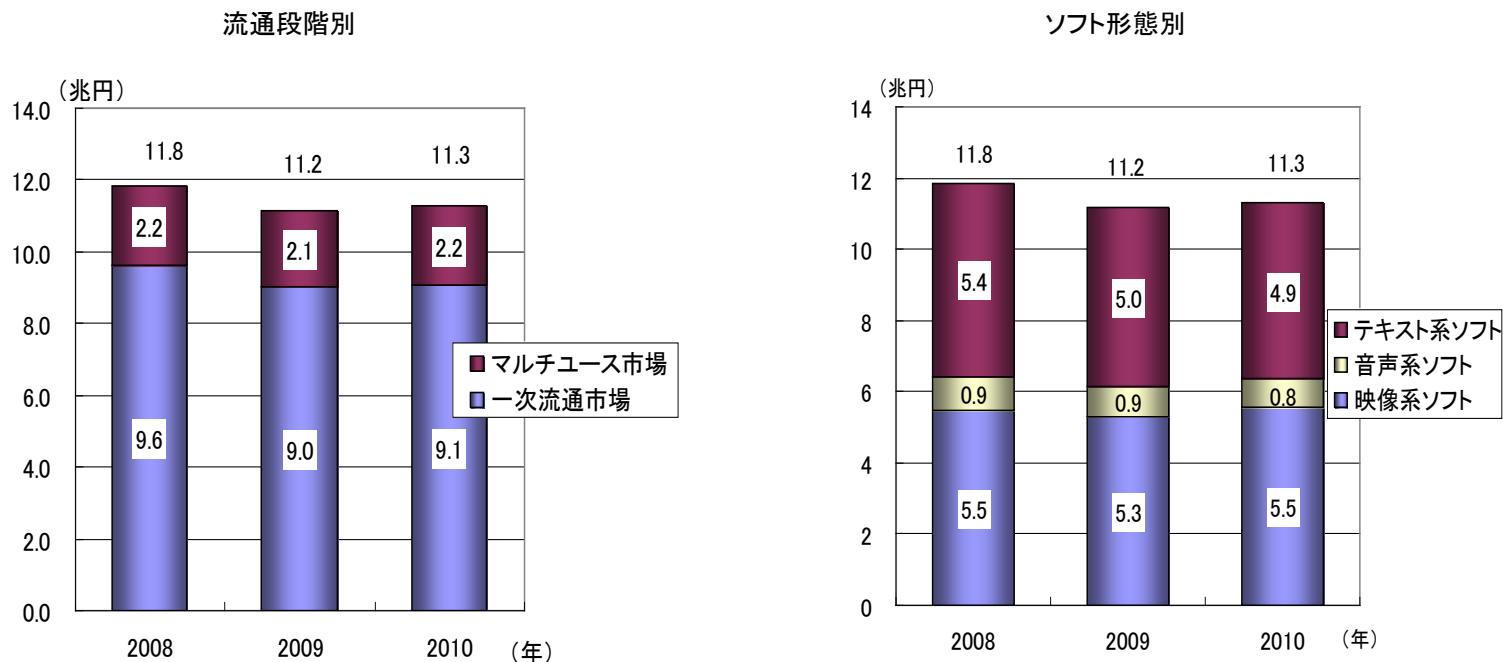
図1 メディア・ソフト市場規模(全体)(2010年)



※メディア・ソフト中古市場は1,898億円

- 市場規模の推移をみると、2009年は減少となったが、2010年になって微増に転じた。
- 流通段階別に推移をみると、一次流通市場、マルチユース市場ともに、2009年には減少し、2010年には増加した。
- ソフト形態別にみると、映像系ソフトは2010年に増加に転じたが、音声系ソフト、テキスト系ソフトは減少傾向が続いている。

図2 メディア・ソフト市場規模の推移(全体)(2008年～2010年)



- 2010年の1次流通市場は、9兆595億円となり市場全体の約8割を占める。
- 2010年のマルチユース市場は、2兆2,336億円となり市場全体の約2割を占める。市場構成比では、ビデオソフト、コミック、地上テレビ番組等のマルチユース市場の割合が増加している。

図3 一次流通市場(2010年)

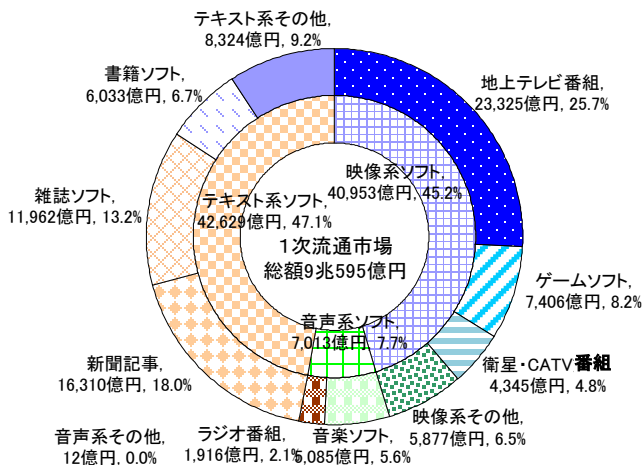


図4 マルチユース市場(2010年)

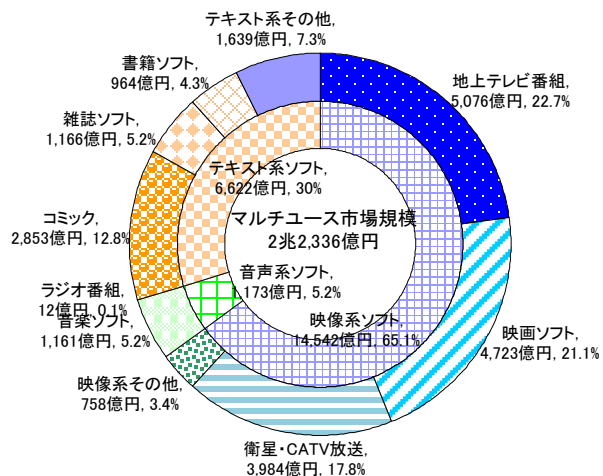
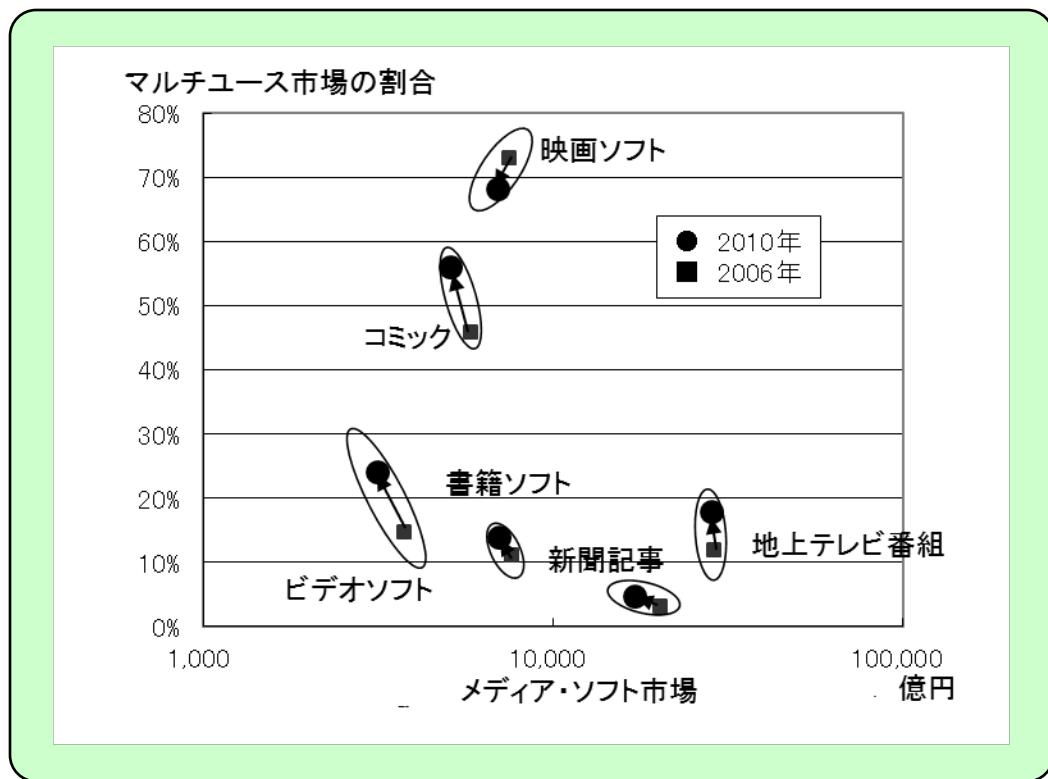


図5 マルチユース市場の進展(2006年-2010年)



- 2010年のインターネット等を経由したネットワーク流通市場の規模は1兆7,131億円となった。
- ソフト別の市場構成比では、テキスト系が4割強、映像系が3割強、音声系が約2割を占める。経年比較では、音楽ソフト、ゲームソフト等において、ネットワーク配信が拡大している。

図6 ネットワーク流通市場(2010年)

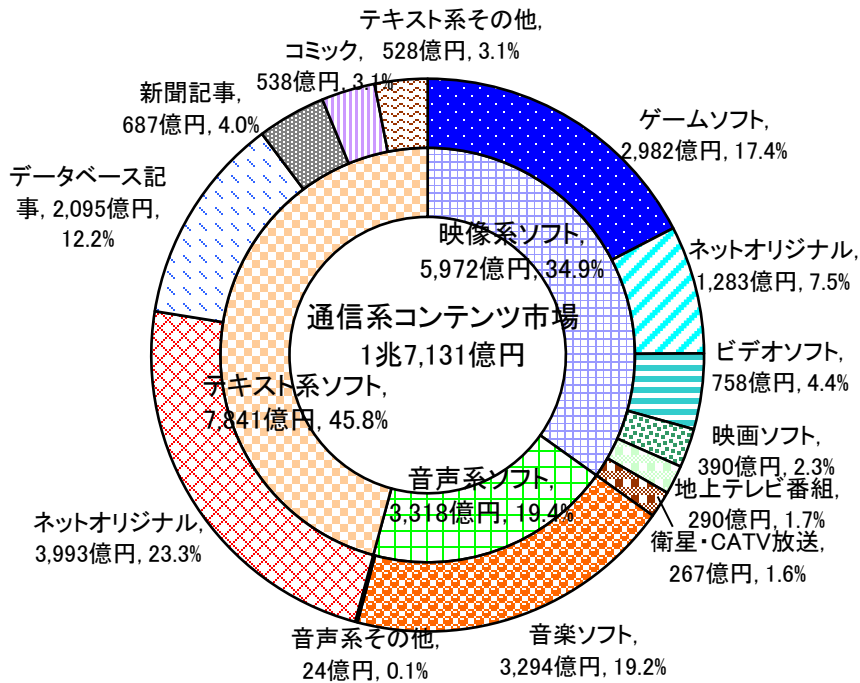
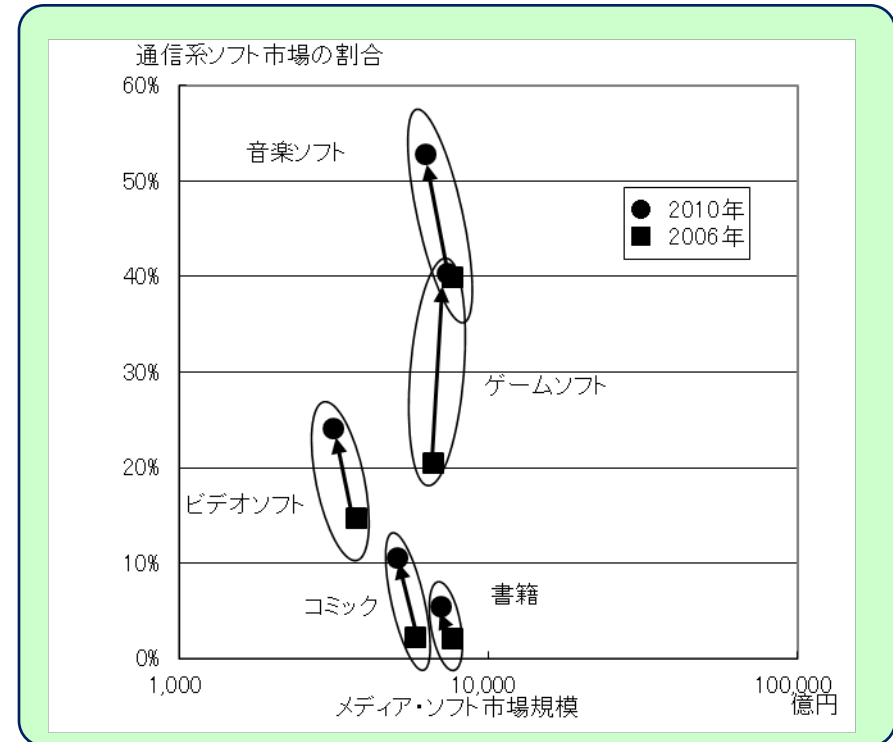


図7 ネットワーク配信の進展(2006年-2010年)



コンテンツ国際間取引の実態

- 我が国の地上テレビ番組の輸出金額について、主な放送局及び制作会社へのアンケート調査を実施して推計を行った結果、2010年度の輸出金額は、62.5億円となった。
- 2010年度に輸出された地上テレビ番組について、最も多いジャンルはアニメである。また、最も多い地域は、アジアである。

図8 我が国の地上テレビ番組の輸出金額(推計値)

	2008年度	2009年度	2010年度
輸出金額	92.5億円	75.0億円	62.5億円

図9 輸出番組のジャンル(輸出金額ベース)

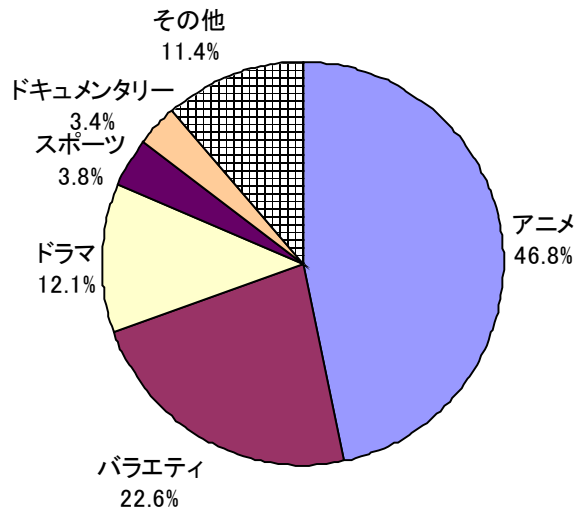
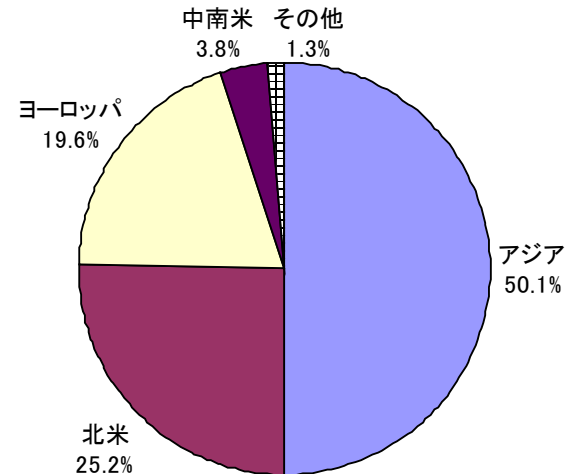


図10 番組の輸出先(輸出金額ベース)



- 海外主要国のテレビ番組、映画、雑誌、書籍のメディア・ソフトの輸出入金額について、以下の統計数値によれば、4つのソフト全てについて、米国及び英国は輸出超過となっている。
- 4つのソフト全てについて、米国の輸出額が最大である。

図11 海外(米・英・韓)のメディア・ソフト市場の輸出入金額 (単位:百万ドル)

		テレビ	映画	雑誌	書籍
米国	輸出*1	8,577.7	4,951.3	1,197.4	2,279.1
	輸入	1,056.3	609.7	147.0	1,842.6
英国	輸出	2,623.1	3,240.0	615.4	2,089.0
	輸入	2,052.3	835.4	184.9	1,198.2
韓国	輸出	170.2	15.5	6.3	83.6
	輸入	183.0	73.6	18.3	178.7

(注1) 1ドル=0.64ポンド(2009年)、0.65ポンド(2010年)、0.72ユーロ(2009年)、0.76ユーロ(2010年)で換算(IMF期中平均レート)

(注2) *1はテレビと映画輸出額の按分について、推計を実施。

<出典>

米国	テレビ・映画 (2010)	商務省経済分析局, "U.S. international services"
	雑誌・書籍 (2010)	商務省国際貿易局, "USA Trade Online"
英国	テレビ・映画 (2010)	Office for National Statistics, "International Trade in Services"
	雑誌・書籍 (2010)	Office for National Statistics, "UK Overseas Trade Statistics"
韓国	テレビ・映画 (輸出2010/輸入2009)	文化体育観光部、「コンテンツ産業統計」 韓国コンテンツ振興院、「コンテンツ産業動向分析報告書」
	雑誌・書籍 (2010)	韓国税関、「貿易統計」

参 考

本年度の調査計測は、2009年11月から2010年3月まで開催した「メディア・ソフト研究会」の検討結果を踏まえて実施している。※詳細は「メディア・ソフト研究会報告書」を参照。

- ① ゲームソフト及び音楽ソフトのネットワーク流通市場は一次流通市場に分類。
- ② 映像系、音声系ソフトは「時間」を単位とする流通量に加えて、補完的に「情報量(ビット)」を用いて計測を実施。

図1 メディア・ソフト市場全体の調査範囲

